

第45回「全日本中学生水の作文コンクール」中央審査及び熊本県審査結果

1 応募状況（熊本県内）

応募校数（校）	応募総数（編）	学年別応募数（編）		
		1年	2年	3年
11	964	234	482	248

2 中央審査結果

【入選】

題名	学校名	学年	氏名
「水と生きる」	真和中学校	3	杉本 周優

3 熊本県審査結果

【水の作文大賞 5編】

※5編とも中央審査へ提出

題名	学校名	学年	氏名
「水と生きる」	真和中学校	3	杉本 周優
当たり前から有り難いへ	熊本信愛女学院中学校	2	尾崎 美晴
「水は無限？」	真和中学校	1	木下 航
「地域の水」	八代市立第八中学校	2	宮崎 紗良
大切な水は誰が守る？	熊本県立八代中学校	2	浦川 菊乃

【熊本県賞 6編】

題名	学校名	学年	氏名
僕ができること	熊本県立玉名高等学校附属中学校	2	上田 一心
「水の継承」	真和中学校	2	吉崎 三稀
水資源を大切に	真和中学校	1	萩野 啓夢
熊本の水	真和中学校	2	松本 佳子
川の顔	熊本県立八代中学校	2	辻野 くらら
水とつながる将来	氷川町及び八代市中学校組合立氷川中学校	2	開原 菜々子

【入選 40編】

題名	学校名	学年	氏名
似た者同士	真和中学校	2	板谷 和奏
「あたりまえ」	八代市立第八中学校	2	稲田 侑子
さまざまな場所にある水	熊本信愛女学院中学校	3	田中 紀香
「水と生物」	八代市立第八中学校	3	山口 小雪
水との関係	真和中学校	3	森川 仁太郎
雨の大切さ	熊本信愛女学院中学校	3	三輪 泉美
水は地球の命である	八代市立第八中学校	3	松永 悠紀乃
ながれ	真和中学校	2	村田 獅竜
飲み水の種類	熊本県立八代中学校	2	清田 大成
「水のメッセージから」	八代市立第八中学校	3	岡崎 あげは
世界の運命～水を通しての実感～	真和中学校	3	志岐 賢人
水の恵みと荒み	熊本信愛女学院中学校	2	山本 稀乃
あの日のプール	八代市立第八中学校	1	高田 沙希
今ある自然と水	熊本信愛女学院中学校	2	匂坂 咲絢
失って気付かされたこと	氷川町及び八代市中学校組合立氷川中学校	3	野田 陽詩
豊かな水を未来まで	真和中学校	1	渡辺 羽南
「水」を考える	真和中学校	1	田村 恭平
水の存在	真和中学校	2	塩屋 心菜
「水」の意味	真和中学校	2	向原 遼翔
「八代の水の環境」	八代市立第八中学校	2	多田 真広
水調べ	真和中学校	2	松村 恭佳
江津湖の水を大切にしよう	真和中学校	3	上川 翔大朗
世界で起こっている水問題	真和中学校	2	吉野 瑚十音
「有限だから」	八代市立第八中学校	3	和久田 莉乃
かがやくアサガオ	熊本信愛女学院中学校	2	伊藤 未来
水を守るために	熊本県立八代中学校	2	矢壁 侑莉
「大切なもの」	八代市立第八中学校	3	稲田 愛菜

【入選 40編】

水は「一石何鳥？」	八代市立第八中学校	3	上田 彩澄
水と私	熊本信愛女学院中学校	2	江口 千花
違い	真和中学校	3	上笹貫 伶香
水の循環	熊本県立八代中学校	2	片山 一進
水が持つ二つの顔	熊本県立八代中学校	2	川上 彩果
おいしかった「あの水」	八代市立第八中学校	1	宮崎 蒼大
「水と私はパートナー」	八代市立第八中学校	2	田中 心々美
「大切な水」	八代市立第八中学校	1	上妻 恵太
水の国くまもと	熊本県立玉名高等学校附属中学校	2	濱崎 瑛太
現代と未来をつなぐ水	熊本信愛女学院中学校	2	鍋島 未宇
当たり前のような水と私	熊本信愛女学院中学校	2	田上 智花
「水」	熊本信愛女学院中学校	3	田村 月乃
水に感謝を伝えたい	真和中学校	1	森北 頼斗

※旧字体は新字体で表記しています。

【学校賞 4校】

真和中学校	八代市立第八中学校	氷川町及び八代市中学校組合立氷川中学校
嘉島町立嘉島中学校		

【学校奨励賞 1校】

熊本信愛女学院中学校		
------------	--	--

(参考)

4 審査 ※書面審査を実施

(1) 書面審査期間

令和5年(2023年) 5月30日(火)～6月1日(木)

(2) 審査員

職 名	
熊本日日新聞社編集局 読者・新聞学習センター NIE担当部長	伴 哲司
くまもと川の女性フォーラム 実行委員長	川野 由紀子
熊本市中学校国語教育研究会会長 熊本市立楠中学校長	平生 典子
熊本県知事公室 広報グループ課長	清水 英伸
熊本県教育庁市町村教育局義務教育課 指導主事	下田 功治
熊本県環境生活部環境局 環境立県推進課長	吉澤 和宏